

平成19年度全国高等学校選抜自転車競技大会実施要項

本大会は、自転車競技を通じて高校生の心と体を鍛え、合わせて友情の輪を広げるとともに将来活躍する選手を育成する。

- 1 主 催 (財)日本自転車競技連盟
(財)全国高等学校体育連盟
- 2 共 催 北九州市 北九州市教育委員会
- 3 後 援 文部科学省 福岡県教育委員会 (財)福岡県体育協会
福岡県高等学校体育連盟 福岡県自転車競技連盟
- 4 主 管 (財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部
平成19年度全国高等学校選抜自転車競技大会実行委員会
- 5 期 日 平成20年3月20日(木)～23日(日)
選手・監督受付 3月20日 (木) 9時00分～メディアドーム
監督会議 3月20日 (木) 15時00分～メディアドーム
開会式 3月20日 (木) 16時00分～メディアドーム
競 技 3月20日 (木) ～22日(土)トラック競技
3月23日 (日) ロード競技
閉会式 3月23日 (日) 12時30分～北九州市若松区グリーンパーク内
- 6 会 場 (トラック競技)北九州市メディアドーム(周長:400m)
(ロード競技)北九州市若松区内一般公道特設ステージ
- 7 競技種目 〈男 子〉 (ア) 1kmタイム・トライアル
(イ) 3kmインディヴィデュアル・パーシュート
(ウ) スプリント
(エ) ポイントレース
(オ) ケイリン
(カ) スクラッチ・レース
(キ) 個人ロードレース(76km)
〈女 子〉 (ア) 500mタイム・トライアル
(イ) 2kmインディヴィデュアル・パーシュート
(ウ) スクラッチ・レース
(エ) 個人ロードレース(41km)
- 8 競技規則 2007年(財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
- 9 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合、校長が認める学校の職員とする。
(2) 監督・コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 10 参加資格 (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校の、第1学年又は、2学年に在籍する生徒であること。(平成元年4月2日以降に生まれた者のとする。)
但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(2) 平成19年度(財)全国高等学校体育連盟に加盟登録し、2007年度(財)日本自転車競技連盟に競技者登録を完了していること。
(3) 各都道府県で選考され、委員長が推薦した者であること。
(4) チーム編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

- (6) 転校後6ヶ月未満の生徒は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
但し、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手は予め健康診断を受け、在学する校長が許可した者であること。
- (8) 参加資格の特例については、平成19年度全国高等学校総合体育大会実施要項「参加資格の特例」に準ずる。

11 参加制限 (1) トラックレースについて
〈男子〉

- (ア) 都道府県別参加選手数は、別表による。
- (イ) 一人一種目
- (ウ) 一校の参加選手数は、6名以内とする。
- (エ) 同一校においては、1種目1名とする。7の(ア)(イ)の種目を希望する選手は第二希望として(ウ)(エ)(オ)(カ)の中から1種目を選ぶことができる。
但しその際、同一校においては1種目2名を限度とする。
- (オ) 1kmタイム・トライアルは30名、3kmインディヴィデュアル・パーシュートは20名とし前年度入賞者およびそれぞれ申請された公式タイム(都道府県大会以上)の成績の上位により決める。
- (カ) 前年度優勝校には、6名の出場枠を認める。
- (キ) 開催地は6名の出場人数枠を追加する。

〈女子〉

- (ア) 一人二種目以内
- (イ) 原則として2kmインディヴィデュアル・パーシュートは16名、500mタイム・トライアルは20名を上限とし、同一校にあつては1種目2名とする。スクラッチ・レースについては、一校4名までとする。
希望者が多い場合は、前年度入賞者および申請された公式タイム(都道府県大会以上)の成績上位より決める。
- (ウ) 希望の種目に出場することのできなかつた選手は、出場枠に余裕がある場合に限り第二希望の種目に出場できる場合がある。

(2) ロードレースについて

男女とも、1校3名を上限とし、それぞれ都道府県毎4名まで出場することができる。

12 総合成績 (ア) 学校対抗の種目得点は、下記の通りとする。

種目別順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
種目の得点	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

- (イ) 総合順位は、男子の得点の合計によって決定する。但し同点の場合は、上位入賞者の多い学校を優位とする。同点同入賞者数の場合は、同順位とし、次順位を空位とする。

13 表彰 〈個人〉 【男子】各種目とも第1位から第3位にはメダルと賞状を、第4位から第8位には賞状を授与する。

【女子】各種目とも第1位から第3位にはメダルと賞状を、第4位から第8位には賞状を授与する。

〈総合〉 第1位から第3位の学校にトロフィーと賞状を、第4位から第8位の学校に賞状を授与する。

14 参加料

トラック	選手1人につき	2,500円
ロード	選手1人につき	2,500円

ただし、トラックとロードが同一選手の場合は、別々に納入する。

15 宿泊 宿泊・昼食については、宿泊要項(別途)に基づき、参加校単位で申し込むこと。

16 振込先 参加料は、参加校毎に平成20年2月29日(金)までに下記へ送金すること。
(振込名義を学校名にて送金すること/個人名は不可)

口座名 中梶 秀則
口座番号 13370-8025711 (郵便局)

- 17 参加申込 (1) 参加申込書電子データ
(2) 参加申込書2部(原本とコピー)
(3) 出場校出場選手確認表(都道府県委員長記入)
以上を委員長を通して各都道府県毎に下記に電子メールおよび簡易書留で送付すること。

〈(1)の電子メールアドレス〉

kgkg12nh@harue-th.ed.jp

〈(2)(3)の送付先〉

住 所 **919-0461 福井県坂井市春江町江留上緑8-1**

春江工業高等学校内中梶 秀則宛

電 話 (学校) 0076-51-0178 (事務局携帯) 090-6819-7307

F A X (学校) 0776-51-7066

18 申込締切 平成20年 1月11日(金)必着

- 19 その他 (ア)トラック・ロード種目の補欠は、1校の正選手が1～3名の場合は1名、4～6名の場合は2名まで認めるが、必ず参加申込書に記入すること。
(イ) 監督は、監督会議に必ず出席しなければならない。
(ウ) メカニシャン(校長が認める指導者及び生徒)を起用することができる。
(エ) 引率責任者は選手のすべての行動について責任を負うものとする。
(オ) 競技中の疾病・負傷については応急処置をするが、その後の治療費については、初診料より本人負担となるので、健康保険証を持参すること。
(カ) トラック・ロード種目の参加選手は、都道府県名および学校名の表示がある統一されたジャージを着用すること。(全国高体連ジャージ登録されたもの)
(キ) 宿泊・昼食については、本部で斡旋するが、各自で手配した宿舎へ宿泊する場合は必ず宿泊先を本部へ連絡すること。
(ク) 2007年競技者登録証を持参すること。